

## 山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

## 仁叟寺住職 大本山より ～大本山總持寺監院～



仁叟寺住職が大本山總持寺監院職をつとめております。来年令和6年は、太祖瑩山禪師七百回大遠忌の年となり、本年は予修法要が各管区及び南米北米欧州等の海外でも執り行われております。

監院老師は、大遠忌局總監を兼ね、大遠忌法要の圓成の為、東奔西走の毎日を送っております。

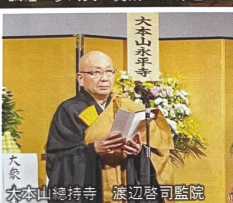
来年の大遠忌法要では、仁叟寺の縁ある皆様方と大本山でお会い出来ることを楽しみにしております。



関東管区 大本山總持寺で厳修



読経 参同契・寶鏡三昧行道



大本山總持寺 渡辺啓司監院



大本山總持寺 服部秀世宗務総長

大本山永平寺の南澤道人禪師さまは御垂示で「太祖瑩山禪師さまは『たとえ難値難遇の事有るとも、必ず和合和睦の思いを生ずべし』と、人々の悲しみも苦悩も我がごとくのように受け止め、相和して生きることをお説きです。自分のためだけではなく、社会と共に歩み、相手の幸せを自分の喜びとすることが出来るよう努めてまいりましょう」と、大遠忌をお迎えるにあたっての心構えをお説きになりました。

服部秀世宗務総長はご挨拶で、瑩山禪師が記された『洞谷記』の尽末際置文にあります「師檀和合して、親しく水魚の昵をなし、来際一如にして、骨肉の思いを致すべし」を引用され、「今日の曹洞宗は、僧侶と檀信徒が血縁の間柄のように心を同じくし、ともに力を合わせて連綿として受け継ぎ伝えてまいりました。このみ教えをこの先も途絶えることなく、受け渡してまいります」との決意を語られました。

また、渡辺啓司監院は謝辞で「常々、石附周行紫雲臺親下は、よく私たちへ『一味同心』という言葉をお示しになられます。これは『洞谷記』の中の『一味同心にして一大事となす』というお言葉です。瑩山禪師さまは道元禪師さまよりの正伝仏法をまさしく『相承』なされ、幾多の高弟を育て上げ、洞門の基を豊かに築かれました。そのみ教えの中で『和合和睦』の精神を何よりも尊重されましたと挨拶し、現在、全山一如で準備を進めております大遠忌の円成を期する覚悟を示しました。

（大本山總持寺発行『跳龍』六月号、七月号より）  
大本山總持寺御開山太祖瑩山紹瑾禪師七百回大遠忌法要  
令和五年は全国各管区及び海外、大本山での予修法要。  
令和六年は四月に本法要（二十一日間）、五月から六月及び十月に慶讃法要（七日間、計十四日間）が、大本山總持寺に於いて宗門を挙げて厳修されます。

## 令和5年

## 仁叟寺年間行事予定

1/1～1/3 年頭祈禱・年賀受

1/4～1/7 年始挨拶

1/10 年賀寺例

2/3 大節分会

2/15 釈尊涅槃会

3/12 大般若会/大施食会

3/18～3/24 春季彼岸会

3/26 観桜供養祭

4/8 釈尊降誕会（花祭り）

7/13～7/16 新暦盂蘭盆会

7/27～7/28（一泊二日）

第40回子供禪の集い

8/10 中元寺例

8/13～8/16 盂蘭盆会

9/20～9/26 秋季彼岸会

11/3 檀信徒研修旅行

12/8 釈尊成道会

12/10 歳暮寺例

12/31 除夜会

※毎週水曜日 定例坐禅会

※隔週水曜日 梅花講稽古

※隔週土曜日 華道教室

※毎月最終土曜日 ヨガ教室



## 仁叟寺大般若会大施食会報告



### ㊤多くの方々が演奏に聞き入り、平和を祈りました ㊤上毛新聞記事(3/13付)

去る3月12日に修行されました仁叟寺大般若会大施食会。本年は清興として、ウクライナ民族楽器演奏会をバンドゥーラ奏者カテリーナさんを招き、行いました。

式には凡そ140名が参列し、共にウクライナの楽器を聞き、平和を祈り、戦争の終結、ウクライナの復興を皆で祈りました。また、当日は東日本大震災十三回忌が前日にあたり、合わせてご供養をさせていただきました。

当時の状況は、地元上毛新聞記事にも掲載されました。茲にご紹介をし、報告いたします。

## 渡辺章悟先生 東洋大学名誉教授にご就任



渡辺章悟先生近影

仁叟寺住職の実弟である渡辺章悟先生が、長年に亘り教授職をつとめました東洋大学を定年となり、本年3月に退官いたしました。また6月には、同大学名誉教授を拝命いたしました。

東洋大学のほか、東京大学、早稲田大学、大正大学等で教鞭を執り、東洋大学東洋学研究所長や仏教伝道協会研究員理事等を歴任。仏教学の第一人者として、著書論文等多数。平成17年には、『金剛般若経の研究』で博士号(文学博士)を取得しました。

仁叟寺にも、学生を引率し、参禅会を兼ねたゼミ研修会を行う事も多々ございました。この度のご退職、お疲れ様でございました。また名誉教授ご就任、おめでとうございます。

## 境内参道の舗装工事完了報告

老朽化が進み、長年の懸案でもありました仁叟寺西門付近の公道について、このたび行政による第一期舗装工事が、本年3月15日に施工されました。第二期工事は、本年度以降となります。神宮光信区長(当時)はじめ地区の方々には、お世話になりました。

当山は、市指定文化財及び天然記念物を数多く有する寺院であり、また市指定避難所でもあります。多くの方が見られる公道の修繕、当山はもちろん地域にとりましても、ありがたいことです。

舗装工事が施工された西門参道付近の様子





## 里山再生事業 もみじ山仁叟寺古墳公園整備



本年も平成25年の高崎市里山元気再生事業より引き継いでおります「仁叟寺もみじ山古墳公園」の下草刈りボランティア作業を6月4日に行いました。参加いただきました総代人世話人の皆様、ありがとうございました。次回は8月6日を予定しておりますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

植樹されたモミジ、サクラは勿論、紫陽花、紫蘭、カタクリ、雪割草、彼岸花、キツネノカミソリ、福寿草も根付いて参りました。当寺に見えられましたら、季節の

### 里山再生事業ボランティア集合写真（6月4日）

花々が迎えますので、是非ご清遊ください。合わせまして、整備した遊歩道が、地元地区の方々のご協力清掃作業を行っておりますこと、茲に報告し御礼申し上げます。

## 高崎市教育委員会 文化財保護調査

6月5日、高崎市教育委員会文化財保護課の主催にて、仁叟寺の古墳群で専門家を交え、調査を行いました。考古学の専門家である右島先生、明治大学教授の若狭先生にご臨席いただき、実地調査がなされました。

結果、以前から指摘されておりましたとおり、非常に珍しく貴重な古墳群であることが判明。また現在まで開発を免れ、しっかりと護られてきたことが大変稀有であることが判りました。市のみならず県若しくは国の指定が望ましいとの声も上がりました。

当山関係各位始め多くの皆様のご協力を頂戴し、護持されている仁叟寺の古墳群が、他に類をみない貴重な史跡です。これからも大切に護らせていただきます。



万寿亭より望む仁叟寺古墳群風景

## 多胡小学校開校150周年 ～坐禅会と遠足～



本年は、地元高崎市立多胡小学校が開校150周年を迎える記念の年です。多胡小学校は、仁叟寺寺子屋が発祥で、明治6年に明治政府より学校令が配布され、仁叟寺に神保小学校が開校。初代校長は、仁叟寺26世機参學禪大和尚です。後、井池小学校等を経て現在の多胡小学校に続いています。


6月1日は、恒例の遠足があり、諸堂拝観のほか、坐禅会が仁叟寺にて行われました。

周年事業も、来年2月22日を予定として式典が開催される運びとなりました。生徒数が減少しておりますが、歴史ある、


また縁ある学校の記念の年でありますので、当山としても、出来る事を協力させていただく所存です。



仁叟寺の行事や各種教室等にご参加ください



**仁和寺  
ヨガ**  
Jintoki  
Yogi



**令和5年度  
(2023)**

**毎月最終土曜日  
夕方4時開式予定**

※休室日

1月28日土・2月25日土・3月25日土

4月29日土・5月27日土・6月24日土

7月29日土・8月26日土・9月30日土

10月28日土・11月25日土・12月30日土

※休室日

1月27日土・2月24日土・3月30日土

**講師紹介**

minami

原嶋ひとみ 先生 ヨガ 30年講師

【経歴】  
フジテレビにて健康番組やメディアの取材記事など  
数多く出演する元タレントの2児の母。学生時代より  
メンタルケアに力を入れてきた。その中でもヨガがもたら  
げる心身の安定や健康であることに気づき、ヨガを学  
ぶ機会を多く持つ。ヨガを通して心身の健康を維持し  
ながら、自分自身の心身の健康を維持することにも  
取り組んでいる。

2019年「ジャズダンスで心と体を鍛える」  
講師の資格を取得。  
2019年「ヨガ講師養成講座」修了  
・全米ヨガアライアンス200時間修了  
・ヨガセラピー実習修了を修了


受講料と年会費

入会費なし 500円  
入会費、年会費、心身改善塾、瞑想講座は別枠です  
ヨガに専注した服装  
(スカートなどはご遠慮ください)

初年度	約 45分
特 典 費	バスカオル 1枚
持 参 品	minami 先生
飲 料	仁愛寺
会 費	100円以上 可能

(第1～第4年度参加費は別途お知らせ)

**QRコード**



仁和寺 ヨガ ムーブメント  
〒270-2123 千葉県美浜区美浜7-1295  
TEL: 027-387-3080 FAX: 027-387-8766  
e-mail: jintoki.yoga@nissai.or.jp  
url: http://www.jintoki.net/

← 仁叟寺ヨガ教室案内

**長野県東蓮寺参拝・安曇野美術館研修旅行  
(信州の紅葉と美術と美味に触れる旅)**

定員 男学生 20名、女学生 20名、計 40名。本年秋に下旬の日程により安曇野美術館の参拝研修旅行を行います。

今回は、長野県東の有名観光地、信玄公ゆかりの史跡、近頃見どころが増えつつある悠久の文化遺産の参拝と、安曇野市の自然美観を満喫する参拝研修旅行を行います。信州の紅葉、美術の宝庫として数箇所でのご鑑覧と、信州の食文化のブライヤと関係、美味にめぐらしたく予定です。是非ご一緒に、友人と楽しく思い出に残る旅行にお楽しみください。卒業

**【旅行日程】** 令和元年 11月3日(金)の夜より

**【募集締切日】** 令和元年9月30日

**【旅行代金】** 大人一人別 9,500円  
(入場代、交通代、食費代、旅費、旅行・保険料等を含む)

**【申込方法】** 申込用紙に必要事項を記入・捺印の上で申込下さい。

**【申込先】** 長野県立安曇野文化センターにて申込用紙をお渡しします。

**【備 考】** 旅行・申込用紙の記入、後日研修料をお渡しします。


**【時 間 場 所 内 容 其 他】**

7時30分	仁倉寺 駅	赤土山にて仁倉院跡を散策→山頂への散策散策→尾上川へ→金峰山頂の参拝	嵐・ハルヒにて登山休憩時間
9時00分	金峰山頂の参拝	仁倉寺の寺内で久保田義興の参拝 金峰山頂の参拝 金峰山頂の参拝	金峰山頂の参拝
11時30分 12時10分	湯田山温泉	日本一の湯田山温泉、我が国の温泉文化に大きな役割を果たした温泉地(湯田山、松本温泉、湯田山温泉)の参拝	湯田山温泉参拝
12時20分 13時20分	大木寺の温泉 温泉	温泉地大木寺温泉参拝、温泉地大木寺温泉参拝	信州温泉大木寺温泉
14時20分 15時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
15時30分 15時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
15時50分 16時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時00分 16時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時10分 16時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時20分 16時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時30分 16時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時40分 16時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
16時50分 17時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時00分 17時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時10分 17時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時20分 17時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時30分 17時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時40分 17時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
17時50分 18時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時00分 18時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時10分 18時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時20分 18時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時30分 18時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時40分 18時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
18時50分 19時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時00分 19時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時10分 19時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時20分 19時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時30分 19時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時40分 19時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
19時50分 20時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時00分 20時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時10分 20時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時20分 20時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時30分 20時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時40分 20時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
20時50分 21時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時00分 21時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時10分 21時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時20分 21時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時30分 21時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時40分 21時50分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
21時50分 22時00分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
22時00分 22時10分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
22時10分 22時20分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
22時20分 22時30分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
22時30分 22時40分	湯田山温泉	松本温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地、湯田山温泉の温泉地	湯田山温泉参拝
22時40分 22時50分</			

## 仁叟寺参拝研修旅行案内

[illegible]

← 本年度で第四十回となります  
 ← 仁叟寺子供禅の集い案内

- ①第40回仁叟寺子供禅の集い（7月27日～28日予定）  
本年で40回目となります。小学3～6年生が対象。禅と自然に親しみ、夏休みの思い出を。
  - ②仁叟寺秋の参拝研修旅行（11月3日（文化の日）予定）  
本年は、長野県松本市の古刹徳運寺様始め信州の紅葉と美術と美味に触れる研修旅行を予定。
  - ③仁叟寺ヨガ教室（毎月最終土曜日午後4時より、ヨガ講師：Minami先生）
  - ④仁叟寺梅花講（毎月2回、隔週水曜日午後1時30分より）
  - ⑤仁叟寺坐禅会（毎週水曜日、午後7時より）
  - ⑥仁叟寺華道教室（草月流華道教室、隔週土曜日午後1時より）
- 

詳細は当山までお問い合わせ下さい



## 副住職 第14教区長・吉井中央中PTA会長に

本年6月より、住職代行の渡辺龍道副住職が曹洞宗群馬県宗務所第14教区長に就任いたしました。多野藤岡地区を中心とする43箇寺の代表として4年間、おつとめさせていただきます。

また、令和5年度の地元高崎市立吉井中央中学校のPTA会長を仰せつかりました。合わせて高崎市PTA連合会の第3ブロック（吉井地域）のブロック長及び理事を拝命いたしました。

コロナ禍も収束の兆しが見え、通常に戻りつつあります。出来る範囲で、自身が出来る事をしっかりとおつとめさせていただこうと考えております。

何卒宜しくご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

## 行雲流水（編集後記）

編集人 住職代行 渡辺龍道

梅雨も明け、夏が到来しました。暑中御見舞申し上げます。

さて、当山の徒弟であり、当方の長男哲道が、本年3月に高等学校を卒業し、4月より大学生となりました。本人の思いがあり、宗門大学ではなく、国立信州大学にて農学を学ぶこととなりました。

私も大学は、宗門大学ではなく歴史学を学びたいとの思いがあり、早稲田大学に進まさせていただきました。よき学生時代を過ごすことが出来ました。学生時代に多くの人と出逢い、学び、吸収し、体験して精進するよう、祈念しております。合掌

龍源寺寺猫  
コンブとユヅキ

